## 県外派遣報告書

審判員名	伊藤 裕一	所属 中体連		
大 会 名	平成25年度 関東クラブバスケットボール選手権大会			
期間	平成26年2月1日(土)~2日(日)			
会場	群馬県総合スポーツセンター ALSOK ぐんまアリーナ			
スケジュール				
期日	内 容	場所		
1月31日	審判会議	グレースイン前橋 会議室		
2月1日	1-2回戦	ALSOK ぐんまアリーナ		
2月2日	準決勝•決勝	ALSOK ぐんまアリーナ		
<b>企業 業業 内</b> 索				

## 会議 講義 内容

1月31日(金)18:00より、指名審判員の倉口氏と小坂井氏による審判ミーティングが行われた。最初の小坂井氏からは「オールジャパン女子ファイナルを終えて」と「関東クラブを迎えるにあたって」の表題でのお話を頂いた。オールジャパンの晴れ舞台にあがることに対しての心構えや、現場での具体的なケースの話、関東クラブの試合での具体的な基準作りのお話を頂いた。倉口氏からは「バスケットボールの技術の正しい理解とより良いゲーム運営(ルール・マニュアルの正しい理解と適応)」についてのお話を頂いた。具体的には(1)よりよい判定のためには何が必要か?①フィットネス②精神力③決断力④技術の正しい理解。(2)プレイの見方4原則①ボクシングイン②オールウェイズムービング③ペネトレイト④スペースウォッチング。(3)フィール・ザ・ゲーム①ゲームの最初に基準を示す②特筆すべき10N1③ポストプレイヤーに対する守り方④リバウンドでの争い⑤ショットに対する守り方⑥オフ・ボール⑦フロッピング・アクティング・ベンチ等への対応。(4)ゲーム前の準備。などの具体的なお話がありました。

2月2日8:30~は安西関東協会審判長からのレクチャーがありました。「より良い判定のために」という表題のもと①より良い判定・審判とは②良くない判定・審判とは③4原則の実践④自分の責任エリア⑤始める→進める→終わらせる。という具体的な話を頂き、最後には「結局→良い位置・角度・視野分担・確認・見極め」というところにいきつくというお話でした。もっと試合中に「しまった!」と感じなさいと付け加えてお話されてました。

実技					
担当試合	期日	2014年2月1日(土)	男子	2回戦	
	対戦カード	六実レイダース VS	谷田部クラブ	主審副審	
	相手審判	山岡 忠 氏(神奈川)			
ミーティング内容		主任 増渕 泰ク	、氏(栃木)		

例年のベスト4決めの試合とは異なり、全国大会の出場権がかかっていないこともあり、とても緊張感のない試合であった。試合時間も遅れていたこともあり、会場中も早く終わってほしいという感じの中試合は始まりました。そのような試合ということで、点数的にはクロスゲームであったが、厳しいしのぎあいや難しいケースはほとんどなく、スムーズにゲームを終わらせることができた。指導して頂いたことは、ゲームの終わり方。パートナーの目の前を鳴らすことは、自信を喪失させたりすることが多いので気を付けてほしいと指導して頂いた。

		実技
	期日	2014年2月2日(日) 男子 準決勝
担当試合	対戦カード	千葉エクスドリーム VS ALSOK GUNMA CLUB R U1 U2
	相手審判	R:增渕泰久 氏(栃木)/ U1:渡辺 裕樹 氏(東京)
ミーティング内容 主任 倉口 勉 氏(東京)		

3人の役割をしっかりと行うようにという指導が一番最初にあった。自分のエリア以外を吹くケース、ダブルコールであっておかしくないケースでのシングルコール、時限の終わりのケースなど、具体的なお話を頂いた。試合の終わり方についても、いくつかの指導を頂き、しっかり確認して判定をしないと、あわよくば勝敗が逆になるケースがあるというお話もいただいた。全体的には、白黒をはっきり判定したことはよいと言われたが、ゲームの終わり方にもっと気を遣わなくてはいけないとのことでした。個人的な判定についてのお話を頂き、本当にファールのケースだが、しっかりもう一度確認をして笛を鳴らして欲しいと指導して頂いた。

## 全体の感想

今年度に限り全国大会出場が決まる大会ではないせいか、緊張感が今一つな大会であった。 各県の1位のチームが全国出場権を持っており、そのチームのモチベーションの低さには、同じ バスケット人として残念の一言であった。安西氏からの最後のお話では、関東の審判のレベルは 上がっているとの好評をいただく中、本県の柴崎久美子さんの上級としての最後の関東大会とい うこともあって、女子決勝でいきいきと頑張る姿や、閉講式での群馬県審判長からの暖かいお言 葉は、女性上級のパイオニアである柴崎久美子さんの最後にふさわしいものであった。

本大会では、群馬県の皆様には、細部にまでご配慮を頂き感謝致します。この場をお借りして、 御礼申し上げます。また、この経験を、県内の活動や指導に貢献できるよう、取り組んでいきたい と思います。